

テーマ 桜・サクラ・さくら

主な花材



東海桜

(群馬県産)

バラ科サクラ属の落葉小低木で、属名の「Cerasus」はラテン語で「サクラ」という意味です。花付きが良く、見栄えが良いため、フラワー・アレンジメントにも利用されます。

花言葉：心の美、精神美

玉シダ

(沖縄県産)

密集した葉の隙間から、綿のようにふわふわした新芽が顔を出す様子がかわいらしく見えたことから、「愛嬌」という花言葉がつけられたと考えられています。

花言葉：愛嬌、魅惑

エピデンドラム

(徳島県産)

樹木や岩に根を張り巡らす着生ランの一種。エピデンドラムはギリシャ語で「樹の上」を意味する言葉と言われています。

花言葉：孤高への憧れ、判断力

スイートピー

(和歌山県産)

名前の由来は、「スイート」は香りのことを、「ピー」は豆を意味し、ほのかな甘い香りがすることからといわれています。

花言葉：門出、優しい思い出、デリケートな喜び

